

I あらゆる分野への男女共同参画の促進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆審議会等の改選時における女性委員の推薦について、全課を対象に小牧市女性人材バンクの積極的な活用を促し、女性委員の登用について働きかけた。(平成30年3月1日付) 【審議会】 29年度 28年度 (4月1日現在) 女性委員 250人 285人 総委員 889人 964人 女性委員比率 28.12% 29.5% 【行政委員会】 29年度 28年度 女性委員 3人 3人 総委員 38人 38人 女性委員比率 7.9% 7.9%	(千円)	—	審議会等附属機関への女性登用率	まなび創造館
	1 政策・方針決定の場における男女共同参画の推進	—		予算(H30)	—		
	①審議会等での男女共同参画の推進	—		0	平成30年度 取組内容	基準値(H25)	
	具体的施策	各種審議会等に女性委員の積極的な登用を図り、女性がいらない委員会等を解消するとともに、女性の参画比率が2021年(平成33年)を目標年度に33%を達成できるよう努めます。		—	0	平成30年度 実施予定事業	H29
			平成29年度実績評価・30年度の課題等	決算(見込)	◆引き続き、女性人材バンクを周知し、利用を促すとともに、登録人員の充実を図り、女性委員0の審議会等の減少や重複委員の減少に努める。	28.12(%)	H29
			◆委員の改選時期となる3月に女性委員の登用を働きかけた。 ◆年1回の働きかけでは、現状は変わらないと考えられるため、H30年度は6月にも働きかける。また女性人材バンクを活用しやすいよう、工夫する。	0		H30	H29
						31.08(%)	C・E
						目標値(H33)	H30
						33.0(%)	C・E
基本目標	施策の方向	—	◆各課からの審議会委員等の選任の依頼を受け、女性人材バンク登録者から推薦をしている。また、さまざまな分野において活躍している人材を女性人材バンクに登録するよう努めた。 ・平成29年度(平成30年3月31日現在)33人 平成29年度新規登録者 1人 平成29年4月1日現在女性人材バンク登録者内審議会委員 15人	(千円)	—	女性人材バンクの新規登録者数	まなび創造館
	1 政策・方針決定の場における男女共同参画の促進	—		予算(H30)	—		
	②女性の人材の育成と能力開発	—		男女共同参画講座開催事業: 3,285	平成30年度 取組内容	基準値(H29)	
	具体的施策	市の各種審議会等に参画できる女性の人材の育成と発掘、幅広い分野への女性の社会参画を図るため、女性人材バンクの活用を促進し、多様な人材の確保に努めます。		—	0	平成30年度 実施予定事業	H29
			平成29年度実績評価・30年度の課題等	決算(見込)	◆女性の人材育成と発掘に努める。 ◆女性人材バンク登録者の活用を促すとともに、引き続き、女性人材バンクの充実に努め、新規登録者数を数値目標に設定する。	1(人)	H29
			◆女性人材バンクの登録者についても高齢化がいなめない。審議会によっては、世代交代を図るようなものもあり、登録者の若返りも必要である。平成30年度は、講座の講師や講座受講者にも登録を呼びかけることにより、人材の確保に努めたい。	男女共同参画講座開催事業: 2,396		H30	H29
						2(人)	A
						目標値(H33)	H30
						2(人)	A
基本目標	施策の方向	「自治会活動マニュアル」において、自治会活動への女性の参加や役員への登用を啓発する。	◆まちづくり講演会①(H29.5.27)の出席を促進 58名 ◆まちづくり講演会②(H29.10.29)の出席を促進 56名 ※①、②への女性の参加率は不明であるが、区長以外の参加者もあり、特に民生委員・児童委員が関係する②は女性の参加者も多かった。 ◆自治会(区)以外に、地域協議会役員等への女性登用を促した。 《篠岡小学校区地域協議会》《大城小学校区地域協議会》 女性役員 1/10名 女性役員 2/4名 《小牧原小学校区地域協議会》《本庄小学校区地域協議会》 女性役員 3/19名 女性役員 2/6名 ◆女性区長数 H29年度 7名/129名中 H30年度 4名/129名中(前年度比:-3名)	(千円)	自治会(区)役員における女性登用率の向上	自治会(区)役員における平均女性登用率	協働推進課
	2 地域における活動や団体・グループ活動における男女共同参画の促進	—		予算(H30)	—		
	①地域活動等における男女共同参画の促進	—		0	平成30年度 取組内容	基準値	
	具体的施策	地域活動等の方針決定の場に女性が参画できるよう、女性の役員登用を積極的に行うよう働きかけます。		◆地区会長会にて、各地区理事への女性登用を促した。 ◆自治会活動マニュアル(平成29年度版)で、役員等への積極的な女性登用を啓発した。 《区長》 女性区長数 7名/129名(平成29年度) 女性区長数 4名/129名(平成30年度) 《区長会理事》 女性理事数 4名/44名(平成29年度) 女性理事数 1名/44名(平成30年度)	0	平成30年度 実施予定事業	H29
			平成29年度実績評価・30年度の課題等	決算(見込)	◆まちづくり講演会 ◆自治会活動マニュアル(平成30年度版)を活用した女性登用の推進 ◆自治会活動マニュアル(平成31年度版)の作成	—	H30
			◆平成29年度は、地域協議会役員女性の登用について推進が図られた。平成30年度は、区長以外の自治会(区)役員女性の登用状況を調査し、現状を把握する。	0		—	H29
						—	B・F
						目標値(H33)	H30
						—	B・F

I あらゆる分野への男女共同参画の促進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆まなびあいやふれあいの活動を通じたささえあいの地域づくりを推進し、市内66区で活動が行われた。各区の役員988名のうち、382名の女性役員が活動した。	事業費	—	—	生涯学習課
	2 地域における活動や団体・グループ活動における男女共同参画の促進			予算(H30)			
	①地域活動等における男女共同参画の促進			地域3あい事業: 12,300			
	具体的施策 地域活動等の方針決定の場に女性が参画できるよう、女性の役員登用を積極的に行うよう働きかけます。			決算(見込)			
		実績	平成29年度 取組内容実績	地域3あい事業: 12,300	平成30年度 取組内容	基準値	
					平成30年度 実施予定事業	H29	男女共同参画の視点
					◆まなびあいやふれあいの活動を通じた地域づくりを推進する。	H30	H29
						—	B・F
						目標値(H33)	H30
						—	B・F
I あらゆる分野への男女共同参画の促進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆女性問題の解決と女性の地位向上についての推進を図るため、ウィメンズネットこまきに女性活動推進事業を委託し、事業を実施した。 ・男女共同参画フォーラム in こまき&ワイワイつとまつり(230人、176人参加) ・先進地視察研修会(30人参加、さんかく21・安城) ・グループ企画研修会(2回開催 43人・26人参加) ・ウィメンズネットこまき研修会(2回開催) ・情報誌Windの発行(2回発行) ※普及員項目についてはⅢ-1-①へ移動	事業費	—	ウィメンズネットこまきの加入団体数	まなび創造館
	2 地域における活動や団体・グループ活動における男女共同参画の促進			予算(H30)			
	①地域活動等における男女共同参画の促進			女性活動推進事業: 2,950			
	具体的施策 地域活動等の方針決定の場に女性が参画できるよう、女性の役員登用を積極的に行うよう働きかけます。			決算(見込)			
		実績	平成29年度 取組内容実績	女性活動推進事業: 2,950	平成30年度 取組内容	基準値(H25)	
					平成30年度 実施予定事業	14(団体)	男女共同参画の視点
			平成29年度実績評価・30年度の課題等	女性活動推進事業: 2,749	◆引き続き、女性問題の解決と女性の地位向上についての推進を図るため、ウィメンズネットこまきに女性活動推進事業を委託し、事業を実施する。	H29	
			◆構成員が子育て期の若い団体の加入があった。一方、団体構成員の高齢化に伴い、活動が停滞する団体があり、減少した。今後も、活動が停滞する団体が多く、加入団体は減少すると考えられる。 ◆加入団体を増やすために、加入しやすいネットワークづくりに取り組んでいく。また、HPやFBを使い、構成員の若い団体の目にとまりやすくし、加入につながるように工夫していく。			12(団体)	H29
						H30	H29
						11(団体)	E
						目標値(H33)	H30
						17(団体)	E
I あらゆる分野への男女共同参画の促進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆地域のボランティアの強化・育成・ネットワーク拡充 ・ボランティア連絡会(代表者会:2回、地区合同:2回) ・ボランティアリーダースクール(1回、参加者93名) ・ボランティア勉強会(4回、参加者139名) ・ジュニア奉仕団活動287件、ココボロ活動件数196件 ・災害ボランティア支援センター立上げ訓練(参加者139名) ◆福祉教育活動の推進 ・福祉実践教室の開催(参加者:14校、児童・生徒1,409人、ボラ172人)高齢者疑似体験、車イス体験など ・中高生福祉体験学習(参加者92名) ◆男性向け地域デビュー講座(参加者49名)	事業費	—	—	福祉総務課
	2 地域における活動や団体・グループ活動における男女共同参画の促進			予算(H30)			
	②団体・グループ活動における男女共同参画の促進			0			
	具体的施策 子どもから高齢者まで、男女がともにボランティア活動等の地域活動に参加できる環境づくりに努めます。			決算(見込)			
		実績	平成29年度 取組内容実績	0	平成30年度 取組内容	基準値	
					平成30年度 実施予定事業	—	男女共同参画の視点
					◆引き続き、地域福祉推進に必要なボランティア活動環境を整備する。	H29	
						H30	H29
						—	B
						目標値(H33)	H30
						—	B

I あらゆる分野への男女共同参画の促進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課				
基本目標	2	地域における活動や 団体・グループ活動における 男女共同参画の促進	<p>◆まなびあいやふれあいの活動を通じたさ さえあいの地域づくりを推進し、市内66区 で活動が行われた。各区の役員988名のう ち、382名の女性役員が活動した。</p>	<p>—</p>	—	—	生涯学習課				
	②団体・グループ活動における 男女共同参画の促進	平成29年度 取組内容実績						地域3あい 事業: 12,300	平成30年度 取組内容	基準値	—
	具体的施策 子どもから高齢者まで、男女がともにボラン ティア活動等の地域活動に参加できる環 境づくりに努めます。	—						—	平成30年度 実施予定事業	H29	男女共同参画 の視点
			平成29年度実績評価・30年度の課題等	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	—					
			◆平成29年度は約39%の女性役員に地域 活動に携わってもらうことができた。引き続 き男女が参加しやすい環境づくりに努め る。	地域3あい 事業: 12,300	◆まなびあいやふれあいの活動 を通じた地域づくりを推進する。	H30	H29 B・D・F				
						目標値(H33)	H30 B・D・F				
						—	—				
I あらゆる分野への男女共同参画の促進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課				
基本目標	2	地域における活動や 団体・グループ活動における 男女共同参画の促進	<p>◆小牧防災リーダー会との協働事業で開催する講座にて引き続 き、防災意識の啓発支援を行った。 ◆小中学校、各自主防災会等を対象に、全35回の講座を実施。 平成29年度実績 35回 (内訳)小中学校 6回 自主防災会 9回 小学校区合同訓練 4回 地域の団体等 16回 (内容)避難所運営ゲームHUG 6団体 災害図上訓練DIGI 団体 非常持出品ゲーム 4団体 家具固定講座 5団体 防災講話 12団体 その他 7団体</p>	<p>—</p>	各種防災訓練に女性の参加を促 し、各自主防災会等において女性 の視点を取り入れた防災体制を構 築できるように働きかける。	各種防災訓 練に参加し た女性の割 合	危機管理課				
	③防災等の場における 男女共同参画の推進	平成29年度 取組内容実績						防災減災 教育支援 協働事業: 1,076	平成30年度 取組内容	基準値(H28)	—
	具体的施策 地域での自助、共助能力向上と防災意識 の高揚を図るため、男女共同参画の視点 にたった事業の継続、発展に努めます。	各種防災訓練に女性の参加を促 し、各自主防災会等において女性 の視点を取り入れた防災体制を構 築できるように、運営班へ女性委員 の選出を促すなど働きかけた。						—	平成30年度 実施予定事業	H29	男女共同参画 の視点
			◆平成29年度の各種防災訓練への女性の参加 率が34%であった。平成30年度も継続して女性の 視点が必要であることを説明し、防災に関するイ ベントに女性に積極的に参加してもらうよう働きか けを行う。	防災減災 教育支援 協働事業: 1,076	継続して各種防災訓練に女性の参 加を促し、各自主防災会等において 女性の視点を取り入れた防災体制 を構築できるように働きかける。	H30	H29 D・F				
						目標値(H33)	H30 D・F				
						50(%)	—				
I あらゆる分野への男女共同参画の促進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課				
基本目標	2	地域における活動や 団体・グループ活動における 男女共同参画の促進	<p>平成29年度は、市内129自主防災会のう ち113自主防災会で地区防災訓練が実施 され参加者は5,884人、うち女性が2815 人(47.8%)にのぼった。 また、平成29年度からは、指導者として女 性消防団員も男性消防団員と同様に参加 するとともに、指導者として必要な知識の習 得のため、定期的に消防職員による訓練会 を実施した。</p>	<p>—</p>	各地区、小学校区単位で実施され る地区防災訓練に男女を問わず多 くの市民が参加できる状態にする。	地区防災訓 練実施に伴 う女性の参 加率	消防総務課				
	③防災等の場における 男女共同参画の推進	平成29年度 取組内容実績						自主防災 体制整備 事業 10,391	平成30年度 取組内容	基準値(H28)	—
	具体的施策 地域での自助、共助能力向上と防災意識 の高揚を図るため、男女共同参画の視点 にたった事業の継続、発展に努めます。	自主防災会が主体となった地区防 災訓練に男女を問わず参加し、年 度当初の重点目標を概ね達成する ことができたが、小学校区単位での 訓練の取り組みは、市内16小学校 区のうち12小学校区にとどまった。						—	平成30年度 実施予定事業	H29	男女共同参画 の視点
			結果的には、概ね目標に掲げたとおり、男 女を問わず訓練に参加できる環境づくりが できたが、今後は、さらに若年層の世代も 参加しやすい環境づくりにも努めていくこ とが必要と考える。	—	平成29年度に引き続き、災害時 に男女それぞれの立場に必要な活 動ができるように、わかりやすく訓練 指導することを目標とする。	H30	H29 B・F				
						目標値(H33)	H30 B・F				
						50(%)	—				

I あらゆる分野への男女共同参画の促進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	2	地域における活動や 団体・グループ活動における 男女共同参画の促進	◆婦人消防クラブ活動事業 ・大型店舗での防火広報の実施 11月11日(土)4名 2月24日(土)5名 ・普通救命講習の実施 11月30日(木)25名、12月1日(金)11名 12月2日(土)7名、12月3日(日)17名 ・視察研修(豊田市防災学習センター等) 2月6日(火)27名 ◆愛知県消防学校女性消防クラブ 指導者科への1日入校 11月24日(金)2名	事業費 (千円) 予算(H30) 少年・婦人 消防クラブ 活動事業: 1,147	災害時、女性が活動できる知識・技術の 習得及び他クラブとの情報交換を行うた め、年間2名の婦人消防クラブ員を女性 消防クラブ指導者科に派遣する。	女性消防ク ラブ指導者 科入校	予防課 男女共同参画 の視点
	③防災等の場における 男女共同参画の推進	平成29年度 取組内容実績 ◆愛知県消防学校女性消防クラブ 指導者科への1日入校 11月24日(金)2名		少年・婦人 消防クラブ 活動事業: 559	平成30年度 取組内容 ・女性消防クラブ指導者科に2名派 遣する。 ・既派遣地区の調査。	基準値(H25) 2(人)	
	具体的施策	地域での自助、共助能力向上と防災意識 の高揚を図るため、男女共同参画の視点 にたった事業の継続、発展に努めます。		平成29年度実績評価・30年度の課題等 ◆平成29年度は重点目標を達成した。 平成30年度も継続して2名を派遣する。	平成30年度 実施予定事業 ◆愛知県消防学校女性消防クラブ 指導者科への1日入校 7月20日(金)2名	H29 2(人)	
					決算(見込) 少年・婦人 消防クラブ 活動事業: 559	H30 2(人)	
				目標値(H33) 2(人)	A		
					目標値(H33) 2(人)	A	
II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	1	働く場における男女平等の促進	◆「男女雇用機会均等法 育児・介護休業法の あらまし」を商工振興課窓口にて10部配布した。 ◆男女雇用機会均等月間実施のポスターを商 工振興課窓口に掲示した。 ◆ホームページにて男女雇用機会均等法の周 知に努めた。 ◆女性活躍推進法のチラシを商工振興課窓口 にて10部配布した。	事業費 (千円) 予算(H30) 0	—	—	商工振興課 男女共同参画 の視点
	①男女の均等な雇用機会と 待遇の確保	平成29年度 取組内容実績 —		決算(見込) 0	平成30年度 取組内容 —	基準値 —	
	具体的施策	男女雇用機会均等法、労働基準法等の趣 旨の周知を図り、適切な運用を働きかけ、 募集、採用、賃金、昇進等における男女平 等の実現をめざします。			平成30年度 実施予定事業 ◆引き続き資料の配布を実施する。	H29 —	
					目標値(H33) —	H30 F	
					目標値(H33) —	F	
II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	1	働く場における男女平等の促進	◆市内事業所の管理職を対象に、男女共同参画社会 の形成につながる講座を実施する予定であったが、事 前申込者が少数のため、中止とした。 ・女性に優しい会社づくり 女性活用と業績拡大の因果 関係～「競」と「和」の精神を通して～ 事前申込者 9人 ◆女性のキャリア形成における不安の解消、職業生活 における活躍の推進を図るため講座を開催した。 ・働く女性の応援セミナー～私らしく働き続けるために～ (1回 29人受講)	事業費 (千円) 予算(H30) 男女共同 参画講座 開催事業: 3,285	—	—	まなび創造館 男女共同参画 の視点
	①男女の均等な雇用機会と 待遇の確保	平成29年度 取組内容実績 —		決算(見込) 男女共同 参画講座 開催事業: 2,396	平成30年度 取組内容 —	基準値 —	
	具体的施策	男女雇用機会均等法、労働基準法等の趣 旨の周知を図り、適切な運用を働きかけ、 募集、採用、賃金、昇進等における男女平 等の実現をめざします。			平成30年度 実施予定事業 ◆企業啓発講座1講座	H29 —	
					目標値(H33) —	H30 C・E	
					目標値(H33) —	C・E	

II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向						
	1 働く場における男女平等の促進						
	②市職員の男女平等の推進						
	具体的施策 能力主義のもと、採用や昇任、昇格等における男女平等を推進します。また、男女ともに幅広い分野の職務を経験させ、管理職にふさわしい人材の育成に努めます。	実績 平成29年度 取組内容実績 女性職員の仕事に対する価値観を醸成し、併せてマネジメント力の向上を目的に「女性活躍推進研修」を実施した。(H30.1.11実施、受講者20名) また、ハラスメント相談窓口の設置に関する規程を整備し、平成30月4月1日から同窓口を設置した。	実績 平成29年度実績評価・30年度の課題等 平成29年度は、女性職員の管理職への登用を行うとともに、女性活躍研修の実施やハラスメント相談窓口の設置を行った。平成30年度は、引き続き女性活躍研修を実施して人材育成を図るとともに、女性職員がほとんど配置されていなかった職務やポストについても、適性を見極めながら積極的に配置し、キャリア形成を促進します。	事業費 (千円) 予算(H30) 200 決算(見込) 0	重点目標 能力や適性を公正に判断したうえで女性職員を積極的に管理職に登用する。 平成30年度 取組内容 「小牧市 女性活躍推進のための特定事業主行動計画」に定められた具体的取組の推進 平成30年度 実施予定事業 女性職員を対象に「女性活躍推進研修」を実施予定。	数値目標 課長職以上の女性の割合(一般事務職) 基準値(H27) 6.9(%) H29 7.4(%) H30 8.4(%) 目標値(H33) 10(%)	行政経営課 男女共同参画の視点 H29 A H30 A
基本目標	施策の方向						
	1 働く場における男女平等の促進						
	③非正規雇用者が働きやすい環境づくり						
	具体的施策 パートタイマーや派遣労働者の就労条件向上のため、パートタイム労働法や労働者派遣法等の周知を図り、多様な形で就労できる環境づくりに努めます。	実績 平成29年度 取組内容実績 愛知県と共同で開催した労働講座において、テーマを「今こそ知っておきたい労働法」とし、労働基準法及び労働契約法を中心に、労働分野における関連法全般について周知を図った。	実績 平成29年度実績評価・30年度の課題等 ◆平成29年度においては労働関連法全般を取り扱い、周知を図ることができた。 ◆平成30年度においては労務管理をテーマとするほか「働き方改革」の観点からも周知を図る。	事業費 (千円) 予算(H30) 0 決算(見込) 勤労者福祉事務:20	重点目標 経営者、人事労務担当者、労働者それぞれに対して関連法、成功事例等の周知を図る。 平成30年度 取組内容 愛知県と共同で開催している労働講座において、労働分野における関連法をテーマの一つとして取り扱い、周知を図る。 平成30年度 実施予定事業 ◆引き続き資料の配布を通じて周知を行う。 ◆愛知県と共同で開催する労働講座において、労働分野における関連法をテーマとして取り扱う。	数値目標 労働講座受講者数 基準値(H28) 47(名) H29 45(名) H30 48(名) 目標値(H33) 45(名)	商工振興課 男女共同参画の視点 H29 F H30 F
基本目標	施策の方向						
	1 働く場における男女平等の促進						
	③非正規雇用者が働きやすい環境づくり						
	具体的施策 パートタイマーや派遣労働者の就労条件向上のため、パートタイム労働法や労働者派遣法等の周知を図り、多様な形で就労できる環境づくりに努めます。	実績 平成29年度 取組内容実績 —	実績 平成29年度実績評価・30年度の課題等 ◆市内事業所の管理職を対象に、男女共同参画社会の形成につながる講座を実施する予定であったが、事前申込者が少数のため、中止とした。 ○企業啓発講座 ・女性に優しい会社づくり 女性活用と業績拡大の因果関係～「競」と「和」の精神を通して～ 事前申込者 9人 募集方法 広報掲載、つつじチラシ折込(3,600部)・商工会議所メルマガ協力、市内事業所・近隣市町商工会議所・大学等チラシ配布	事業費 (千円) 予算(H30) 男女共同参画講座開催事業: 3,285 決算(見込) 男女共同参画講座開催事業: 2,396	重点目標 — 平成30年度 取組内容 —	数値目標 — 基準値 — H29 — H30 — 目標値(H33) —	まなび創造館 男女共同参画の視点 H29 C・E H30 C・E

II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課					
基本目標	施策の方向	—	◆「家内労働のしおり」を商工振興課窓口にて5部配布した。 ◆創業入門セミナーを開催した。(受講者21人、うち女性10人) ◆起業・会社設立支援補助金(26件申請、うち女性9件) ◆創業支援利子補給補助金(26件申請、うち女性3件)	事業費	—	—	商工振興課					
	1 働く場における男女平等の促進			予算(H30)								
	④起業家・自営業者に対する支援			実績				平成29年度 取組内容実績	0			
				具体的施策 自営業等で働く女性が、仕事と家事との区別なく働き続けることがないように、労働条件や待遇等の明確化を図るため、関係法令の周知等に努めます。また、起業に役立つ情報を提供し、起業に関する支援を行います。				—	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業		
									0	◆引き続き資料の配布を通じて周知を行う。 ◆引き続きセミナー及び補助金により起業を支援する。	H29	男女共同参画の視点
										H30	H29	
目標値(H33)	H30											
—	F											
II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課					
基本目標	施策の方向	—	◆実施なし。	事業費	—	—	まなび創造館					
	1 働く場における男女平等の促進			予算(H30)								
	④起業家・自営業者に対する支援			実績				平成29年度 取組内容実績	男女共同参画講座開催事業: 3,285			
				具体的施策 自営業等で働く女性が、仕事と家事との区別なく働き続けることがないように、労働条件や待遇等の明確化を図るため、関係法令の周知等に努めます。また、起業に役立つ情報を提供し、起業に関する支援を行います。				—	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業		
									0	◆講座等の実施を検討する。	H29	男女共同参画の視点
										H30	H29	
目標値(H33)	H30											
—	C・E											
II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課					
基本目標	施策の方向	—	◆「あいち子育て女性再就職サポートセンター」チラシ10部を商工振興課窓口にて配布した。 ◆マザーズハローワークについて市HPでの掲載を継続して実施した。	事業費	—	女性(25歳～44歳)の労働力率	商工振興課					
	1 働く場における男女平等の促進			予算(H30)								
	⑤育児・介護等を理由とする離職者に対する再就職支援			実績				平成29年度 取組内容実績	0			
				具体的施策 働きたい女性への子育て支援や経済的支援策の情報の提供、結婚や出産等で退職した女性が再就職を希望するにあたり、就労支援策等に関する情報提供を行います。				—	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業		
									0	◆引き続き資料の配布及びHP掲載を通じて周知を行う。	H29	男女共同参画の視点
										H30	H29	
目標値(H33)	H30											
66.0(%)	F											

II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆相談時には子育て支援ガイドブックを配布するなど、子育て支援に関する情報について周知を図った。 ◆市広報に児童館の催し、ファミリーサポートセンター事業を随時掲載した。	事業費	—	—	こども政策課
	1 働く場における男女平等の促進			予算(H30)			
	⑤育児・介護等を理由とする離職者に対する再就職支援			0			
	具体的施策 働きたい女性への子育て支援や経済的支援策の情報の提供、結婚や出産等で退職した女性が再就職を希望するにあたり、就労支援策等に関する情報提供を行います。			決算(見込)			
—	0	◆市広報掲載:引き続き児童館の催し、ファミリー・サポート・センター事業を随時掲載していく。 ◆子育て支援ガイドブックを作成し、内容の充実を図る。	H29	H29			
—	—	—	H30	B・F			
—	—	—	—	目標値(H33)	H30	B・F	
II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆経済的に困難な状況にある女性を対象に就労支援講座を実施し、自立のための手段となる機会を提供した。 女性のための就労支援パソコン講座(初級)(中級)(各3回 25人受講) ◆女性の再就職支援のため講座を開催した。 働きたい女性のための労働セミナー①②(各5回 20人受講) ◆女性の再就職支援のため、ママ・ジョブ・あいちの出張相談を就労支援講座の折、開催した。 全2回(1人50分6枠内2人利用)	事業費	—	就労支援講座の実施	まなび創造館
	1 働く場における男女平等の促進			予算(H30)			
	⑤育児・介護等を理由とする離職者に対する再就職支援			男女共同参画講座開催事業: 3,285			
	具体的施策 働きたい女性への子育て支援や経済的支援策の情報の提供、結婚や出産等で退職した女性が再就職を希望するにあたり、就労支援策等に関する情報提供を行います。			平成29年度実績評価・30年度の課題等			
—	◆就労支援講座について、講座受講者がその後、就労につながったか、現在調査中である。	—	2(講座)	H29	H29		
—	—	◆引き続き、経済的に困難な状況にある女性を対象に就労支援講座を実施する。 ◆引き続き、育児や介護等で離職した女性の再就職支援のため、ママ・ジョブ・あいちの出張相談を開催する。	4(講座)	H30	C		
—	—	—	—	目標値(H33)	H30	C	
—	—	—	—	—	2(講座)	C	
II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆ワーク・ライフ・バランス啓発冊子・リーフレットを10部商工振興課窓口にて配布した。 ◆ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーンのポスター掲示により周知に努めた。 ◆ワーク・ライフ・バランスのHPを作成し周知に努めた。	事業費	—	—	商工振興課
	2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現			予算(H30)			
	①ワーク・ライフ・バランスの普及と理解の促進			0			
	具体的施策 関係機関と協力して、ワーク・ライフ・バランス実現への取り組みや両立支援策等に関して、男女平等推進情報誌等を通して情報提供を行います。			平成29年度 取組内容実績			
—	—	—	—	H29	H29		
—	—	◆引き続き資料の配布、市の広報及びHPを通じての周知を行う。	—	H30	F		
—	—	—	—	目標値(H33)	H30	F	
—	—	—	—	—	—	F	

II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆市内企業にて「はじめの一步」男女共同参画おたすけ隊によるワーク・ライフ・バランスを題材とした出前講座を実施し、事業所に向けて男女共同参画の意識啓発に努めた。 ・企業向け出前講座:1/22(28人参加、うち女性6人)	事業費	—	—	まなび創造館
	2 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の実現			予算(H30)			
	①ワーク・ライフ・バランスの普及と理解の促進			0			
	具体的施策 関係機関と協力して、ワーク・ライフ・バランス実現への取り組みや両立支援策等に関して、男女平等推進情報誌等を通して情報提供を行います。			決算(見込)			
		平成29年度 取組内容実績	◆男女共同参画情報誌「かすたねっと」(全戸配布・広報こまき9月15日号、2月15日号) ○第49号 小牧市の「職場や就職活動での男女平等意識」について考えてみました。	0	平成30年度 取組内容	基準値	
				0	平成30年度 実施予定事業	H29	男女共同参画の視点
				0	◆引き続き、関係機関・団体との協力を通して、情報提供を行う。	H30	H29
						目標値(H33)	H30
						—	A
II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆ファミリーフレンドリー企業の登録制度に関する周知活動(パンフレットの商工振興課窓口での5部配布・市HP掲載)を継続して行った。 ◆「あいち仕事と生活の調和行动計画」を商工振興課窓口にて5部配布した。 ◆愛知県と「イクボスセミナー」を共催し、職場の環境改善に向けた啓発に努めた。	事業費	—	—	商工振興課
	2 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の実現			予算(H30)			
	②事業所等への啓発と取り組みに対する支援			0			
	具体的施策 仕事と家庭の両立を支援しているファミリーフレンドリー企業の顕彰や、男女共同参画に関する企業の取り組み状況等の調査及び、その情報提供等を通じて、企業の取り組みを促します。			決算(見込)			
		平成29年度 取組内容実績		0	平成30年度 取組内容	基準値	
				0	平成30年度 実施予定事業	H29	男女共同参画の視点
				0	◆引き続き資料の配布を通じて周知を行う。	H30	H29
						目標値(H33)	H30
						—	F
						—	F
II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆市内事業所の管理職を対象に、男女共同参画社会の形成につながる講座を実施する予定であったが、事前申込者が少数のため、中止とした。 ○企業啓発講座 ・女性に優しい会社づくり 女性活用と業績拡大の因果関係～「競」と「和」の精神を通して～ 事前申込者 9人 募集方法 広報掲載、つつじチラシ折込(3,600部)・商工会議所メルマガ協力、市内事業所・近隣市町商工会議所・大学等チラシ配布	事業費	—	—	まなび創造館
	2 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の実現			予算(H30)			
	②事業所等への啓発と取り組みに対する支援			男女共同参画講座開催事業: 3,285			
	具体的施策 仕事と家庭の両立を支援しているファミリーフレンドリー企業の顕彰や、男女共同参画に関する企業の取り組み状況等の調査及び、その情報提供等を通じて、企業の取り組みを促します。			決算(見込)			
		平成29年度 取組内容実績		2,396	平成30年度 取組内容	基準値	
				2,396	平成30年度 実施予定事業	H29	男女共同参画の視点
					◆企業啓発講座1講座	H30	H29
						目標値(H33)	H30
						—	C・E
						—	C・E

II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆こども自然体験活動事業 ①親子でじゃがいもづくり 3～6月に開催。親子88組参加。 ②親子さつまいもほり 11月3日に開催。親子68組参加。 ③身近な自然観察 7月、9月、11月に開催。親子25組参加。	事業費	—	—	こども政策課
	2 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の実現			予算(H30)			
	③家庭における男女共同参画の推進			こども自然体験活動事業:3,920			
	具体的施策 夫婦や親子での参加も含め、男性が参加しやすい学習機会やプログラムを充実させることで、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。			平成30年度 取組内容			
実績	平成29年度 取組内容実績	—	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	基準値	—	男女共同参画の視点
				こども自然体験活動事業:3,064	◆親子で参加できる自然体験活動事業を実施する。「親子でじゃがいもづくり」「身近な自然観察」	H29	H29
						—	B・F
						目標値(H33)	H30
						—	B・F
II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆親子で参加する料理講座を開催し、家庭における男女共同参画意識の高揚を図った。 ○男性支援講座 ・父と子で楽しむパン作り(Aコース)(3回 8組受講) ・父と子で楽しむパン作り(Bコース)(3回 8組受講) ◆男性向けに料理講座を開催し、家庭における男女共同参画を促した。 ○男性支援講座 ・男子in厨房 男の料理講座(5回 20人受講) ◆家事負担軽減及び子どもの生活自立支援とし講座を開催した。 ○男女共同参画講座 ・夏休み宿題講座(3回 20人受講) ◆日本テトラパック(株)助成を活用し、働く母親の家事負担軽減及び子どもの生活自立支援とし講座を開催した。 ・働くママのリラックスタイム&キッズのかんたんクリスマスクッキング(11/26 12組受講)	事業費	—	—	まなび創造館
	2 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の実現			予算(H30)			
	③家庭における男女共同参画の推進			男女共同参画講座開催事業:3,285			
	具体的施策 夫婦や親子での参加も含め、男性が参加しやすい学習機会やプログラムを充実させることで、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。			平成30年度 取組内容			
実績	平成29年度 取組内容実績	—	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	基準値	—	男女共同参画の視点
				男女共同参画講座開催事業:2,396	◆男性支援講座・男の魅力アップ講座(清掃編)(片づけ編)(洗濯編)・父と子で楽しむ料理講座(前期)(後期)・割烹職人が教える!!男の和食講座 ◆男女共同参画講座・夏休み宿題対策教室	H29	H29
						—	C
						目標値(H33)	H30
						—	C
II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	・介護展を開催する。 ・介護相談員を介護サービス事業所に派遣する。 ・介護支援専門員や介護サービス事業所の職員に対して研修を実施する。	◆介護サービスの周知を図るために、サービス事業者連絡会と共同で介護展を開催した。(平成29年6月25日(日)) ◆介護サービス事業者の質の向上を図るために、介護相談員が介護サービス事業所を訪問し、利用者の相談に応じた。(737回訪問) ◆介護サービス事業者の質の向上を図るために、介護支援専門員や介護サービス事業所の職員に対して研修を実施した。(28回、54人参加)	事業費	介護サービスの質的向上・介護サービス提供事業者の支援を実施する。	子育て・介護と仕事の両立のための支援が充実していると思う市民の割合	介護保険課
	2 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の実現			予算(H30)			
	④仕事と育児・介護等との両立支援策の充実			サービス事業者振興事業等:8,998			
	具体的施策 育児や介護と仕事の両立を支援するため、保育サービスや介護サービスを広く周知し、必要なときに適切にサービス提供ができるよう市民の理解を促します。また、保育サービスや介護サービスなどの量的・質的な拡充を進め、安心して利用できる環境整備に努めます。			平成30年度 取組内容			
実績	平成29年度 取組内容実績	—	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	基準値(H25)	—	男女共同参画の視点
				サービス事業者振興事業等:8,188	・介護展を開催する。・介護相談員を介護サービス事業所に派遣する。・介護支援専門員や介護サービス事業所の職員に対して研修を実施する。・第7次高齢者保健福祉計画に基づき施策を実施する。	46.4(%)	H29
					◆介護展の実施 ◆介護相談員の介護サービス事業所への派遣 ◆介護支援専門員や介護サービス事業所の職員に対しての研修 ◆第7次高齢者保健福祉計画の実施	H29	H29
						—	F
						目標値(H33)	H30
						50.0(%)	F

II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆市内16児童クラブ 登録児童数2,150名(平成30年3月31日現在) 支援員人数146名	—	—	放課後児童クラブの待機児童数	こども政策課
	2 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の実現						
	④仕事と育児・介護等との 両立支援策の充実						
	具体的施策 育児や介護と仕事の両立を支援するため、保育サービスや介護サービスを広く周知し、必要なときに適切にサービス提供ができるよう市民の理解を促します。また、保育サービスや介護サービスなどの量的・質的な拡充を進め、安心して利用できる環境整備に努めます。						
実績	平成29年度 取組内容実績	—	児童クラブ運営事業 301,816	平成30年度 取組内容	—	基準値(H25) 0(人)	男女共同参画 の視点
決算(見込)	—	—	児童クラブ運営事業 253,124	平成30年度 実施予定事業	◆引き続き、児童クラブ運営事業を推進していく。	H29 0(人)	H29 H29
						H30 0(人)	B・F
						目標値(H33) 0(人)	H30 B・F
II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆子育て支援拠点事業 ・センター型:1ヶ所(中央) ・ひろば型:7ヶ所 ◆ファミリー・サポート・センター 1ヶ所(中央) ・ファミサポ:依頼会員187人、援助会員83人、両方会員7人、合計277人	—	—	ファミリーサポートセンターの利用者数	こども政策課
	2 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の実現						
	④仕事と育児・介護等との 両立支援策の充実						
	具体的施策 育児や介護と仕事の両立を支援するため、保育サービスや介護サービスを広く周知し、必要なときに適切にサービス提供ができるよう市民の理解を促します。また、保育サービスや介護サービスなどの量的・質的な拡充を進め、安心して利用できる環境整備に努めます。						
実績	平成29年度 取組内容実績	—	ファミリーサポートセンター運営事業:6,852	平成30年度 取組内容	—	基準値(H25) 978(人)	男女共同参画 の視点
決算(見込)	—	—	ファミリーサポートセンター運営事業:5,999	平成30年度 実施予定事業	◆引き続きファミリー・サポート・センター事業を随時掲載していく。	H29 686(人)	H29 H29
						H30	B・F
						目標値(H33) 1,000(人)	H30 B・F
II 男女が働きやすい環境の実現		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	●小規模保育事業を行う事業者を公募により募集し、選定する。(3施設程度、平成30年4月までに開所) ■第一幼稚園の認定こども園化について、保育園の新設を優先することとし、延期した。私立保育園を設置運営する事業者を公募により募集し、選定する。	◆篠岡保育園の民間移管に向けて、一時保育室を創設し、一時保育の需要に対応できるようにしました。 ◆市内事業者による事業所内保育所の推進を行い、平成30年4月より企業主導型保育事業施設が1箇所開所しました。	—	仕事と育児の両立を支援するため、保育を必要とする方が安心して子どもを預けることができるよう、十分な受け入れ数を確保します。	保育園の待機児童数	保育課
	2 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の実現						
	④仕事と育児・介護等との 両立支援策の充実						
	具体的施策 育児や介護と仕事の両立を支援するため、保育サービスや介護サービスを広く周知し、必要なときに適切にサービス提供ができるよう市民の理解を促します。また、保育サービスや介護サービスなどの量的・質的な拡充を進め、安心して利用できる環境整備に努めます。						
実績	平成29年度 取組内容実績	●平成29年度中に小規模保育事業所を公募のうえ3者選定し、開所のための改修費の一部を補助を行い、平成30年1月に1施設開所しました。平成30年4月には、さらに2施設開所し、保育を必要とする児童の受入数を増やしました。 ■市有地で民間保育所を設置運営する事業者を公募し、1者選定しました。	◆平成29年度実績評価・30年度の課題等 平成29年度は、中部地区における低年齢児の保育需要に対応するため、小規模保育事業を実施する事業者を公募し、低年齢児の保育の受入数(57人)を増やしました。 今後は、低年齢児及び3歳児の保育需要の増加に対応するため、保育所等の整備が必要と考えています。	平成30年度 取組内容	■市有地で民間保育所を設置運営する事業者に対し、整備費の補助を行います。 ■市直営の小規模保育事業を整備します。	基準値(H24.4.1) 31(人)	男女共同参画 の視点
決算(見込)	—	—	待機児童解消事業(小規模保育事業施設整備事業含む): 318,801	平成30年度 実施予定事業	■市有地で民間保育所を設置運営する事業者に対し、整備費の補助を行います。 ■民間用地で新設する私立保育所等の設置事業者を公募し選定するとともに、中部公民館2階に市直営の小規模保育事業を整備します。	H29(29.4.1) 3(人)	H29 H29
						H30(30.4.1) 6(人)	B・F
						目標値(H33) 0(人)	H30 B・F

Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向						
	1 男女共同参画意識の普及・啓発						
	①男女共同参画推進のための広報・啓発活動の充実						
	具体的施策 市がめざす男女共同参画社会のイメージを周知し、普及させるため、広報誌やホームページ等、さまざまな手段による啓発活動を強化します。	実績	【広報こまき掲載記事一覧】 4/1 時事問題を知るための講座、子育てコーチング①、子どもの個性をはぐくむ絵本の世界 4/15 団体運営のための会計講座、仕事&日常生活に生かせる自己管理術、働きたい女性のための労働セミナー① 6/1 夏休み宿題対策教室 7/1 私らしく暮らす 7/15 女性のための就労支援パソコン講座 8/1 女性のための知って得する家庭の法律、女性に優しい会社づくり 9/1 時事問題を知るための講座、子育てコーチング②、働くママのリラックスタイム&キッズのかんたんクリスマススクッキング 9/15 働きたい女性のための労働セミナー② 10/1 女性のためのキャリアデザインセミナー 11/1 ドラマ・コミックに見るライフスタイル 11/15 身近な情報の収集と活用～メディアとの付き合い方を考える～ 12/1 女性はもっと、活躍できる。 12/15 そのときどうする？私にもできる防災・減災術	0	広報紙やホームページ、SNS等の様々な手段を用いて、より多くの人に情報発信する。	男女共同参画関連情報の掲載件数	広報広聴課
		平成29年度 取組内容実績 ◆男女共同参画に関する行事等について、広報こまきを中心に情報発信した。	平成29年度実績評価・30年度の課題等 ◆広報こまきを中心に、男女共同参画に関する行事等を掲載した。平成30年度は、記事の内容や紙面を考慮のうえ、必要に応じて特集する機会を設けられるよう検討するとともに、 関連情報の掲載件数を把握する。	0	平成30年度 取組内容 市がめざす男女共同参画社会のイメージを周知し、普及させるため、各課が企画する講座やイベント等を広報紙やホームページ、SNS等の様々な手段を用いて、より多くの人に情報発信する。	基準値(H29) 38(件)	
				決算(見込)	平成30年度 実施予定事業 ◆男女共同参画に関する行事を、 広報紙を中心に情報発信するとともに、掲載件数を把握する。	H29 38(件)	男女共同参画の視点
						H30 39(件)	H29 A・B
						目標値(H33) 44(件)	H30 A・B
基本目標	施策の方向						
	1 男女共同参画意識の普及・啓発						
	①男女共同参画推進のための広報・啓発活動の充実						
	具体的施策 市がめざす男女共同参画社会のイメージを周知し、普及させるため、広報誌やホームページ等、さまざまな手段による啓発活動を強化します。	実績	男女共同参画週間パネル展を開催した。(6月) ◆男女共同参画月間パネル展を開催した。(10月) ◆男女共同参画週間及び国際女性デーに、懸垂幕を掲示した。 ◆月替わりで団体交流室前A1パネルを掲示した。 ◆市ホームページを通じて、意識啓発に努めた。	男女共同参画推進事業:8,447	「男女共同参画という言葉の意味を知っている市民の割合」を60.0%にする。	男女共同参画という言葉の意味を知っている市民の割合	まなび創造館
		平成29年度 取組内容実績 男女共同参画情報誌「かすたねっと」(全戸配布・広報こまき9月15日号、2月15日号) ○第49号 小牧市の「職場や就職活動での男女平等意識」について考えてみました。 ○第50号 まなび創造館施設紹介	平成29年度実績評価・30年度の課題等 ◆割合は基準値を上回り、昨年度より1.7%増加しているものの横ばいである。男女共同参画情報誌の全戸配布や講演会等多くの市民が集まる機会に、男女共同参画に対する理解を促進するための広報・啓発を行った。 ◆今後、広報・啓発活動は、対象とする年代を絞り、対象に合わせた内容で活動する。	男女共同参画推進事業:7,193	「かすたねっと」による広報を継続して実施し、市民にとって身近な話題を取り上げることによる意識啓発を図る。	基準値(H25) 45.8(%)	男女共同参画の視点
				決算(見込)	平成30年度 実施予定事業 ◆男女共同参画週間パネル展 ◆男女共同参画月間パネル展 ◆男女共同参画情報誌「かすたねっと」年2回発行	H29 49.0(%)	H29 A
						目標値(H33) 60.0(%)	H30 A
基本目標	施策の方向						
	1 男女共同参画意識の普及・啓発						
	②男女共同参画に関する調査研究と情報収集・分析の強化						
	具体的施策 男女共同参画に関する市民の意識を把握するため、実態調査を継続的に実施します。	実績	◆第6次小牧市総合計画 新基本計画に基づき、市民の男女共同参画意識を把握するために、施策の推進状況の把握に努めた。 【28年度実績値】 ・男女の区別なく活動できていると思う市民の割合(57.0%) ・子育て・介護と仕事の両立のための支援が充実していると思う市民の割合(43.2%) ・男女共同参画という言葉の意味を知っている市民の割合(47.3%) ・男女共同参画をテーマとした各種講座・講演の参加者数(2,026人) ・審議会等附属機関への女性の登用率(29.5%) ・ウィメンズネットこまきの加入団体数(11団体) ・女性相談の窓口を知っている女性の割合(48.4%) ・女性相談でDV相談が受けられると知っている女性の割合(78.6%)	男女共同参画推進事業:8,447	—	—	—
		平成29年度 取組内容実績		男女共同参画推進事業:7,193	平成30年度 取組内容 —	基準値 —	男女共同参画の視点
				決算(見込)	平成30年度 実施予定事業 ◆引き続き、男女共同参画意識の把握に努め、意識の高揚、広範な分野への促進、推進体制の充実に取り組む。	H29 —	H29 E
						目標値(H33) —	H30 E

Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆4か月児健診48回:1,187人 ◆1歳6か月児健診36回:1,175人 ◆3歳児健診36回:1,374人 ◆2歳3か月歯科健診24回:1,122人 ◆4か月児・1.6か月児、3歳児健診未受診者に対して、電話・訪問等で受診勧奨	事業費	—	4か月健診時自己肯定感健康教育実施	保健センター
	1 男女共同参画意識の普及・啓発			予算(H30)			
	③家庭・学校・地域における男女平等教育の推進			母子健康診査事業:21146 母子保健指導事業:162			
	具体的施策 乳幼児健診時の相談、指導を通じて、親が家庭において子どもの個性を尊重した教育を実践できるよう支援します。性別にとらわれることなく、個性や能力に応じた進路選択ができるような進路指導の充実を図ります。			母子健康診査事業:19074 母子保健指導事業:74			
		実績	平成29年度 取組内容実績	決算(見込)	平成30年度 取組内容	基準値(H25) 48(回)	
					平成30年度 実施予定事業	H29 48(回)	男女共同参画の視点
					◆平成29年度と同様に乳幼児健診時の相談・指導を通じて、親が家庭において子どもの個性を尊重した教育が実践できるよう支援します。	H30 48(回)	H29 F
						目標値(H33) 48(回)	H30 F
Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆本人(中学3年生1,484人)、保護者の希望・適正を第一に考えた進路指導を実施した。	事業費	—	—	学校教育課
	1 男女共同参画意識の普及・啓発			予算(H30)			
	③家庭・学校・地域における男女平等教育の推進			0			
	具体的施策 乳幼児健診時の相談、指導を通じて、親が家庭において子どもの個性を尊重した教育を実践できるよう支援します。性別にとらわれることなく、個性や能力に応じた進路選択ができるような進路指導の充実を図ります。			0			
		実績	平成29年度 取組内容実績	決算(見込)	平成30年度 取組内容	基準値	
					平成30年度 実施予定事業	H29 —	男女共同参画の視点
					◆本人、保護者の希望・適正を第一に考えた進路指導を実施する。	H30 —	H29 A
						目標値(H33) —	H30 A
Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	—	◆男女共同参画を理解し、推進していくための子ども用の副読本「はばたけ未来へ」について、校長会議、教頭会議及び教務主任会議の場において利用方法等に関する説明を行い、市内小学校16校の5年生を対象に配布をし、実績調査を行った。 ・16校中15校にて利用したと報告あり。 ◆家庭における男女共同参画教育の一助として開催した。 ○男女共同参画講座 ・子育てコーチング①②(各5回 47人受講) ・子ども個性をはぐくむ絵本の世界(5回 11人受講) ◆村中小学校5年生を対象に「はじめの一步」男女共同参画おたすけ隊による出前講座を実施した。	事業費	「男女共同参画という言葉の意味を知っている市民の割合」を60.0%にする。	男女共同参画という言葉の意味を知っている市民の割合	まなび創造館
	1 男女共同参画意識の普及・啓発			予算(H30)			
	③家庭・学校・地域における男女平等教育の推進			男女共同参画推進事業:8,447 男女共同参画講座開催事業:3,285			
	具体的施策 乳幼児健診時の相談、指導を通じて、親が家庭において子どもの個性を尊重した教育を実践できるよう支援します。性別にとらわれることなく、個性や能力に応じた進路選択ができるような進路指導の充実を図ります。			平成29年度実績評価・30年度の課題等 ◆「はばたけ未来へ」の活用について、小学校全校での利用にいたらなかった。利用してもらえるよう働きかけ、児童向けの男女共同参画への理解の促進を図っていく。			
		実績	平成29年度 取組内容実績	決算(見込)	平成30年度 取組内容	基準値(H25) 45.8(%)	
					平成30年度 実施予定事業	H29 —	男女共同参画の視点
					◆引き続き、「はばたけ未来へ」の活用について、小学校全校で利用してもらえるよう働きかけ、児童向けの男女共同参画への理解の促進を図っていく。	H30 49.0(%)	H29 A・B
						目標値(H33) 60.0(%)	H30 A・B

基本目標		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課		
基本目標	Ⅲ 男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進	平成29年度 取組内容	該当なし	事業費 (千円)	—	—	こども政策課		
	施策の方向	—	—	予算(H30)	—	—			
	2 男性にとっての男女共同参画	—	—	0	平成30年度 取組内容	基準値			
	① 男性の男女共同参画意識の高揚・理解の促進	平成29年度 取組内容実績	—	—	—	H29		男女共同参画の視点	
	具体的施策 夫婦や親子での参加も含め、男性も参加しやすい学習機会を充実させ、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。参加者自身が興味を持てる内容の参加体験型のプログラムを検討・実施し、男性の生活面での自立を支援します。	—	—	0	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業		—	
					該当なし	H30	H29		
						目標値(H33)	H30		
						—	なし		
基本目標	Ⅲ 男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進	平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課		
	施策の方向	市民企画講座採用段階で男性も受講しやすい環境づくりや講座内容を考慮する。	◆29の各種市民企画講座が開講され、605人中124人(約20%)の男性が学習に参加した。	—	男性も参加しやすい学習機会を充実させ、市公民館・中部公民館市民企画講座受講者数の内、男性の受講者数を全体の30%とする。	市民企画講座の男性受講者率	生涯学習課		
	2 男性にとっての男女共同参画	—	—	0	平成30年度 取組内容	基準値(H27)			
	① 男性の男女共同参画意識の高揚・理解の促進	平成29年度 取組内容実績	男性も受講しやすい環境づくりや講座内容を考慮して、市民企画講座として29講座を市公民館・中部公民館で開催した。	平成29年度実績評価・30年度の課題等	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業		8.1(%)	男女共同参画の視点
	具体的施策 夫婦や親子での参加も含め、男性も参加しやすい学習機会を充実させ、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。参加者自身が興味を持てる内容の参加体験型のプログラムを検討・実施し、男性の生活面での自立を支援します。	—	—	平成29年度の目標は10%であり、大幅に達成されている。平成30年度も引き続き維持・向上を目指して取組んでいく。	市民講座開催事業: 872	◆こまき市民文化財団の主催事業として引き続き実施し、上記取組内容を念頭に開催する。		20.4(%)	H29
						H30		H29	
						目標値(H33)	H30		
						30(%)	A・B・F		
基本目標	Ⅲ 男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進	平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課		
	施策の方向	—	◆親子で参加する料理講座を開催し、家庭における男女共同参画意識の高揚を図った。	—	—	固定的な性別役割分担に反対する(「どちらかといえば反対」を含む)男性の割合	まなび創造館		
	2 男性にとっての男女共同参画	—	○男性支援講座 ・父と子で楽しむパン作り(Aコース)(3回 8組受講) ・父と子で楽しむパン作り(Bコース)(3回 8組受講)	男女共同参画講座開催事業: 3,285	平成30年度 取組内容	基準値(H25)			
	① 男性の男女共同参画意識の高揚・理解の促進	平成29年度 取組内容実績	◆男性向けに料理講座を開催し、家庭における男女共同参画を促した。	—	—	26.8(%)		男女共同参画の視点	
	具体的施策 夫婦や親子での参加も含め、男性も参加しやすい学習機会を充実させ、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。参加者自身が興味を持てる内容の参加体験型のプログラムを検討・実施し、男性の生活面での自立を支援します。	—	○男性支援講座 ・男子in厨房 男の料理講座(5回 20人受講)	男女共同参画講座開催事業: 2,396	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業		H29	
					◆引き続き、父子及び男性を対象とした料理及び男性を対象とした家事支援講座を開催予定。	H30		H29	
					○男性支援講座・男の魅力アップ講座(清掃編)(片づけ編)(洗濯編)・父と子で楽しむ料理講座(前期)(後期)・割烹職人が教える!! 男の和食講座	目標値(H33)	H30		
						30.0(%)	C		

Ⅲ 男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課			
基本目標	施策の方向	実績	実績	事業費 (千円) 予算(H30)	重点目標	数値目標	所管課			
	2 男性にとっての男女共同参画									
	①男性の男女共同参画意識の高揚・理解の促進									
	具体的施策 夫婦や親子での参加も含め、男性も参加しやすい学習機会を充実させ、家庭における男女共同参画意識の高揚を図ります。参加者自身が興味を持てる内容の参加体験型のプログラムを検討・実施し、男性の生活面での自立を支援します。									
	平成29年度 取組内容実績									
平成29年度実績評価・30年度の課題等	平成29年度実績評価・30年度の課題等 ◆平成30年度は男性の家事参加に特化した、男の魅力アップ講座(清掃編)(片づけ編)(洗濯編)を新たに講座として開催する。	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	男性を対象とした講座の開催 1(回)	まなび創造館					
平成30年度 取組内容	平成30年度 実施予定事業	◆引き続き、父子及び男性を対象とした料理及び男性を対象とした家事支援講座を開催予定。 ○男性支援講座 ・男の魅力アップ講座(清掃編)(片づけ編)(洗濯編)・父と子で楽しむ料理講座(前期)(後期)・割烹職人が教える!!男の和食講座	基準値(H25)	H29	男女共同参画の視点					
3(回)	H30	H29	4(回)	目標値(H33)	H30	2(回)				
Ⅲ(Ⅱ) 男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課			
基本目標	施策の方向	実績	実績	事業費 (千円) 予算(H30)	重点目標	数値目標	所管課			
	(2) 男性にとっての男女共同参画									
	②(⑤)男性の抱える課題・問題への対応									
	具体的施策 男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。									
	平成29年度 取組内容実績									
平成29年度実績評価・30年度の課題等	【広報こまき掲載記事一覧】 4/1 父と子で楽しむパン作り 9/1 男子 in 厨房 男の料理教室	決算(見込)	平成30年度 取組内容	男女共同参画関連情報の掲載件数 38(件)	広報広聴課					
◆男性を対象とした家庭への参画意識の向上につながる行事等を広報こまきへ掲載した。	◆男性を対象とした家庭への参画意識の向上につながる行事等を広報こまきへ掲載した。平成30年度は、関連情報の発信を継続するとともに、掲載件数を把握する。	0	平成30年度 取組内容	各課が企画する講座やイベント等を広報紙やホームページ、SNS等の様々な手段を用いて、より多くの人に情報発信する。	基準値(H29)	H29	男女共同参画の視点			
◆男性の家庭への参画意識の向上につながる行事を、広報紙を中心に情報発信するとともに、掲載件数を把握する。	◆引き続き資料の配布を通じて周知を行う。	0	39(件)	目標値(H33)	H30	44(件)	A・B			
Ⅲ(Ⅱ) 男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課			
基本目標	施策の方向	実績	実績	事業費 (千円) 予算(H30)	重点目標	数値目標	所管課			
	(2) 男性にとっての男女共同参画									
	②(⑤)男性の抱える課題・問題への対応									
	具体的施策 男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。									
	平成29年度 取組内容実績									
◆ファミリーフレンドリー企業の登録制度に関する周知活動(パンフレットの商工振興課窓口での5部配布・市HP掲載)を継続して行った。 ◆「あいち仕事と生活の調和行动計画」を商工振興課窓口にて5部配布した。 ◆愛知県と「イクボスセミナー」を共催し、職場の環境改善に向けた啓発に努めた。	0	平成30年度 取組内容	—	基準値	H29	男女共同参画の視点				
—	—	0	—	—	H30	D	目標値(H33)	H30	—	D

基本目標	Ⅲ(Ⅱ)男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
	22	施策の方向	男性にとっての男女共同参画	—	◆パパママ教室6回:254人 (男性122人、女性127人、その他5人)	—	—	パパママ教室 開催
②(⑤)男性の抱える課題・問題への対応		—	—	—	—	—	—	
具体的施策	男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。		—	—	—	—	—	—
	実績	平成29年度 取組内容実績	—	—	—	—	—	—
					母子保健指導事業: 60	平成30年度 取組内容	基準値(H25) 6(回)	男女共同参画 の視点
					決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	H29 6(回)	H29
					母子保健指導事業: 60	◆平成29年度と同様にパパママ教室を通して夫婦が家庭においてお互いを尊重して育児できるよう支援します。	H30 6(回)	A
							目標値(H33) 6(回)	H30 A
基本目標	Ⅲ(Ⅱ)男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
	22	施策の方向	男性にとっての男女共同参画	—	◆親子健康手帳交付時の健康相談数:1,057人 ◆妊婦及び乳児健康診査補助を実施 ◆県外医療機関妊婦及び乳児健康診査補助を実施 ◆保健連絡員赤ちゃん訪問:1,055件(不在訪問は除く) ◆助産師の新生児訪問:439件(うち双児7組) 乳幼児健診(再掲) ◆4か月児健診48回:1,187人 ◆1歳6か月児健診36回:1,175人 ◆3歳児健診36回:1,374人 ◆2歳3か月 歯科健診24回:1,122人 ◆母親歯科健診48回:1,142人	—	親子健康手帳個別交付率	保健センター
②(⑤)男性の抱える課題・問題への対応		—	—	—	—	—	—	
具体的施策	男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。		—	—	—	—	—	—
	実績	平成29年度 取組内容実績	—	—	—	—	—	—
					地区組織活動事業: 1,426 母子保健指導事業: 2,694(内162再掲) 生と性育み推進事業 (親子健康手帳):2,117 母子健康診査指導事業 186,817(内21,146再掲)	平成30年度 取組内容	基準値(H25) 92.7(%)	男女共同参画 の視点
					地区組織活動事業: 1,314 母子保健指導事業: 2,141(内74再掲) 生と性育み推進事業 (親子健康手帳):1,556 母子健康診査指導事業: 151,950(内19,074再掲)	平成30年度 実施予定事業	H29 90.3(%)	H29
					◆親子健康手帳交付時の妊婦支援、保健連絡員による赤ちゃん訪問、乳幼児健診など、母子保健事業の充実により、母子の健康づくりを支援します。		H30 95(%)	F
							目標値(H33) 95(%)	H30 F
基本目標	Ⅲ(Ⅱ)男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
	22	施策の方向	男性にとっての男女共同参画	—	◆親子で参加する料理講座を開催し、家庭における男女共同参画意識の高揚を図った。 ○男性支援講座 ・父と子で楽しむパン作り(Aコース)(Bコース)(6回 16組受講) ◆男性向けに料理講座を開催し、家庭における男女共同参画を促した。 ○男性支援講座 ・男子in厨房 男の料理講座(5回 20人受講)	—	—	—
②(⑤)男性の抱える課題・問題への対応		—	—	—	—	—	—	
具体的施策	男性が家事・育児・介護に参画しやすい環境づくりに努め、市民の意識啓発を促します。		—	—	—	—	—	—
	実績	平成29年度 取組内容実績	—	—	—	—	—	—
					男女共同参画講座 開催事業: 3,285	平成30年度 取組内容	基準値 —	男女共同参画 の視点
					決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	H29 —	H29
					男女共同参画講座 開催事業: 2,396	◆引き続き、男性が家事・育児・介護に参画しやすくするための講座を企画し、男女共同参画への意識改革の機会を設ける。 ○男性支援講座・男の魅力アップ講座(清掃編)(片づけ編)(洗濯編)・父と子で楽しむ料理講座(前期)(後期)・割烹職人が教える!!男の和食講座	H30 —	B
							目標値(H33) —	H30 B

Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課					
基本目標	施策の方向	実績	未実施校2校に対して、実施校(小牧高校全日制)の協力を得て、授業公開を実施し、次年度以降の実施に向けて協議する。 ◆男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる「性に関する指導」の充実を図りました。 ◆平成26年度までは、市内の小中学校を対象に実施してきましたが、平成27年度にモデル的に高校で1校実施、平成28年度は3校で実施しました。平成29年度は市内の高校全5校を対象に公開授業研究を開催する予定です。	◆生と性のカリキュラム推進 ・小学校性教育実施数:16校 ・中学校性教育実施数:8校 ・高校生性教育実施数:3校	市内の高校全校(5校)に、男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる「性に関する指導」の充実及び定着を図ります。	生と性のカリキュラムの実施(小学校・中学校+高校)	保健センター					
	3 子どもにとっての男女共同参画				平成29年度 取組内容実績	事業費 (千円) 予算(H30)		平成30年度 取組内容	基準値(H25)			
	①さまざまな教育の場における男女平等の促進				平成29年度実績評価・30年度の課題等	生と性育み推進事業: 389		平成30年度 実施予定事業	H29	男女共同参画の視点		
	具体的施策 男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる態度を育てる「性に関する指導」の充実を図ります。 子育てへの関心や将来、親となる者としての意識の醸成を図ります。				◆平成29年度は、高校3校で「性に関する指導」の実施ができた。平成29年度は、新たに2校で実施できるよう働きかけた。30年度は全5校で実施する予定。	決算(見込)		◆各校の現状や要望に合わせて、男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる態度を育てる「性に関する指導」の充実を図ります。 子育てへの関心や将来、親となる者としての意識の醸成を図ります。	25(校)	H30	H29	
			生と性育み推進事業: 309	目標値(H33)	27(校)	A						
					30(校)	A						
Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課					
基本目標	施策の方向	実績	該当なし	-	-	-	こども政策課					
	3 子どもにとっての男女共同参画							平成29年度 取組内容実績	事業費 (千円) 予算(H30)	平成30年度 取組内容	基準値	
	①さまざまな教育の場における男女平等の促進								0	平成30年度 実施予定事業	H29	男女共同参画の視点
	具体的施策 男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる態度を育てる「性に関する指導」の充実を図ります。 子育てへの関心や将来、親となる者としての意識の醸成を図ります。								0	該当なし	H30	H29
				目標値(H33)	なし	H30	なし					
Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課					
基本目標	施策の方向	実績	◆平成26年度に作成した「生と性のカリキュラムー改訂版ー」に基づく授業実践を実施した。 ・小中学校全校(小1~中3)において、生と性のカリキュラムにより各学年2時間計画されている。完全実施した学校は小学校9校、中学校5校。中学校3校が1時間実施、小学校7校、中学校1校が特定の学年のみ完全実施した。	◆生と性のカリキュラムは、小中学校全校全学年で2時間計画されており、完全実施に向けて取り組んでいる。全児童生徒に指導できるよう工夫もされている。平成30年度も完全実施に向けた取り組みを進めているが、完全実施できていない学校もある。平成30年度は、完全実施できていない学校での実施に向けた検討を進める。	生と性のカリキュラム(2時間)の完全実施。	生と性のカリキュラム(2時間)の完全実施校数	学校教育課					
	3 子どもにとっての男女共同参画							平成29年度 取組内容実績	事業費 (千円) 予算(H30)	平成30年度 取組内容	基準値	
	①さまざまな教育の場における男女平等の促進							命を尊び、自他ともに認めあう人間形成のため、生と性のカリキュラムを小中学校において実施した。	0	前年度の検討内容に基づき、「生と性のカリキュラムー改訂版ー」に基づいた授業実践を推進する。	H29	男女共同参画の視点
	具体的施策 男女がそれぞれの性の特徴を学び、互いに相手の人格を尊重し、理解しあって生きる態度を育てる「性に関する指導」の充実を図ります。 子育てへの関心や将来、親となる者としての意識の醸成を図ります。								0	◆「生と性のカリキュラムー改訂版ー」に基づく授業実践を推進する。	14(校)	H30
				目標値(H33)	19(校)	A						
					25(校)	A						

Ⅲ男女共同参画社会の形成に向けた意識改革・教育の推進		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課	
基本目標	施策の方向	—	◆キャリア教育の中で、中学2年生のうち229人が幼稚園・保育園をはじめとした教育・学習支援業の58事業所(延べ)で体験学習を実施した。	(千円)	—	職業体験実習の実施(中学校)	学校教育課	
	3 子どもにとっての男女共同参画	—		予算(H30)	—			
	②学校教育の場からのキャリア教育の推進	平成29年度 取組内容実績		0	平成30年度 取組内容	基準値(H25)	9(校)	男女共同参画の視点
	具体的施策	子どもたちが社会の一員としての役割を果たすとともに、それぞれの個性、持ち味を最大限発揮しながら自立して生きていくことができるよう、キャリア教育を推進していきます。		—	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	H29	
			0	◆引き続き幼稚園・保育園での体験学習を推進する。	H30	9(校)	H29	
					目標値(H33)	H30	B	
					9(校)	B		
Ⅳ安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課	
基本目標	施策の方向	自立支援協議会の相談支援事業所連絡会において、相談業務における情報共有及び課題の整理等を行い、相談支援の質の向上を図り、適切なサービス提供に努める。	(障がい者) ◆第2次障がい者計画(後期計画)に基づく事業の推進を図るとともに第3次障がい者計画の策定を行った。 ◆福祉ガイドブックを1300部作成し、関係者へ配布した。 ◆事業所一覧を2000部作成し、関係者へ配布した。 ◆相談支援員を市内一般相談支援事業所4法人(5事業所)へ4人、3人、3人、2人の計12人配置した。	(千円)	必要な方に適切な支援を提供する。	年間におけるひと月あたりの平均	長寿・障がい福祉課	
	1 安心して生活するための環境づくり	—	◆第2次障がい者計画(後期計画)に基づく事業の推進を図るとともに第3次障がい者計画の策定を行った。 ◆福祉ガイドブックを1300部作成し、関係者へ配布した。 ◆事業所一覧を2000部作成し、関係者へ配布した。 ◆相談支援員を市内一般相談支援事業所4法人(5事業所)へ4人、3人、3人、2人の計12人配置した。	予算(H30)	—	基準値(H25)		
	①高齢者や障がい者の生活の安定・自立のための支援	平成29年度 取組内容実績	◆相談支援事業所連絡会を5回行い、相談業務における情報共有及び課題の整理等を行った。そのうち2回は事例検討会とし、相談における質の向上を図った。また、相談業務を委託している事業所による委託相談連絡会を2回開催し、地域課題などについての意見交換を行った。	0	平成30年度 取組内容	自立支援協議会の相談支援事業所連絡会において、相談業務における情報共有及び課題の整理等を行い、相談支援の質の向上を図り、適切なサービス提供に努める。	H29	男女共同参画の視点
	具体的施策	高齢者や障がい者が、介護保険制度や支援費制度によるサービスを円滑に利用できるような環境づくりに努め、高齢者や障がい者の生活の自立を支援します。	—	0	平成30年度 実施予定事業	引き続き相談支援事業所連絡会及び委託相談連絡会により、情報共有や課題に取り組むとともに相談の質の向上に努める。	H30	
				0	引き続き相談支援事業所連絡会及び委託相談連絡会により、情報共有や課題に取り組むとともに相談の質の向上に努める。	目標値(H33)	H30	
					未定	B・D・F	B・D・F	
Ⅳ安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課	
基本目標	施策の方向	・地域密着型サービスを運営する事業者を公募し、補助金を交付する。 ・ケアプランをチェックするとともに、給付費通知を送付する。	◆介護給付の適正化を図るために、ケアプランのチェックを実施し、利用者に対して給付費通知を送付した。(ケアプランチェック:71プラン 通知:14,183通)	(千円)	施設入所待機者の状況や保険料への影響を勘案し、実情に応じた施設の整備を進める。	第7次高齢者保健福祉計画の介護保健施設等整備計画	介護保険課	
	1 安心して生活するための環境づくり	—	◆介護給付の適正化を図るために、ケアプランのチェックを実施し、利用者に対して給付費通知を送付した。(ケアプランチェック:71プラン 通知:14,183通)	予算(H30)	—	基準値		
	①高齢者や障がい者の生活の安定・自立のための支援	平成29年度 取組内容実績	◆地域密着型サービスを運営する事業者を公募し決定したが、施設整備に至らなかった。 ◆ケアプランをチェックし、給付費通知を送付した。	0	平成30年度 取組内容	・地域密着型サービスを運営する事業者を公募する。 ・ケアプランをチェックするとともに、給付費通知を送付する。 ・第7次高齢者保健福祉計画に基づき施策を実施する。	0	男女共同参画の視点
	具体的施策	高齢者や障がい者が、介護保険制度や支援費制度によるサービスを円滑に利用できるような環境づくりに努め、高齢者や障がい者の生活の自立を支援します。	—	0	平成30年度 実施予定事業	◆地域密着型サービスを運営する事業者の公募 ◆ケアプランのチェックと給付費通知の送付 ◆第7次高齢者保健福祉計画の実施	H29	
				0	◆地域密着型サービスを運営する事業者の公募 ◆ケアプランのチェックと給付費通知の送付 ◆第7次高齢者保健福祉計画の実施	目標値(H33)	H30	
					3	F	F	

IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	実績	◆ひとり親相談について、広報やホームページなどで周知を図った。 ◆「ひとり親家庭のしおり」の内容の見直しを行い、掲載情報を精査し、よりわかりやすいものとした。 ひとり親相談件数:延べ1,231件	予算(H30) 3款3項3目 のうち 39,651(手当支給事業除く)	ひとり親家庭の生活支援や就業に関する相談窓口について、広報やホームページなどで周知を図り、面接相談やEメールによる相談体制を確立する。	母子・父子相談件数	こども政策課
	1 安心して生活するための環境づくり						
	②ひとり親家庭の生活の安定・自立のための支援						
	具体的施策 家庭児童相談、ひとり親家庭相談の充実、就労支援等を通じ、ひとり親家庭の自立を支援します。						
		平成29年度 取組内容実績	平成29年度実績評価・30年度の課題等	決算(見込)	平成30年度 取組内容	基準値(H25)	
		◆母子・父子相談窓口について、広報やホームページなどで周知を図った。	◆平成29年度は、相談体制の充実のために、ひとり親相談の受付方法として新たにEメールによる受付を開始したが、件数は0件であった。H30年度以降事業の継続について検討する必要がある。	3款3項3目 のうち 38,815(手当支給事業除く)	◆引き続きひとり親家庭の安定した生活や自立を支えるための支援を行う。また、ひとり親家庭に関する情報をまとめたひとり親家庭総合案内パンフレットを作成する。	1,007(件)	
					平成30年度 実施予定事業	H29	男女共同参画の視点
						1,231(件)	
						H30	H29
						1,030(件)	B・E
						目標値(H33)	H30
						1,100(件)	B・E
IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	実績	◆経済的に困難な状況にある女性を対象に就労支援講座を実施し、自立のための手段となる機会を提供した。 ○就労支援講座 ・女性のための就労支援パソコン講座(初級)(3回 12人受講) ・女性のための就労支援パソコン講座(中級)(3回 13人受講) ◆育児や介護等で離職した女性の再就職支援のため講座を開催した。 ○就労支援講座 ・働きたい女性のための労働セミナー①(5回 12人受講) ・働きたい女性のための労働セミナー②(5回 8人受講) ◆育児や介護等で離職した女性の再就職支援のため、ママ・ジョブ・あいちの出張相談を就労支援講座の折、開催した。 ・9/21(1人50分3枠内2人利用)・11/16(1人50分3枠内0人利用(事前予約1人))	予算(H30) 男女共同参画講座 開催事業: 3,285	—	—	まなび創造館
	1 安心して生活するための環境づくり						
	②ひとり親家庭の生活の安定・自立のための支援						
	具体的施策 家庭児童相談、ひとり親家庭相談の充実、就労支援等を通じ、ひとり親家庭の自立を支援します。						
		平成29年度 取組内容実績		決算(見込)	平成30年度 取組内容	基準値	
				男女共同参画講座 開催事業: 2,396	—	—	
					平成30年度 実施予定事業	H29	男女共同参画の視点
					◆引き続き、経済的に困難な状況にある女性を対象としたパソコン講座を開催し、自立のための手段となる機会を提供する。	H30	H29
						—	C
						目標値(H33)	H30
						—	C
IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	実績	◆ボランティア養成講座を開催することで、会員の増強を図った。 ・手話ボランティア養成講座(昼の部:全12回、参加者9名、加入者4名)(夜の部:全12回、参加者19名、加入者4名) ・要約筆記ボランティア養成講座(全6回、参加者4名、加入者3名) ・音訳ボランティア養成講座(全10回、参加者5名、加入者3名) ・点訳ボランティア養成講座(全10回・開講中止) ・災害ボランティアコーディネーター養成講座(全4回、参加者12名、加入者3名) ◆居場所ボランティア養成講座(参加者24名)	予算(H30) 0	—	—	福祉総務課
	1 安心して生活するための環境づくり						
	③地域における各種生活支援の充実						
	具体的施策 高齢者や障がい者等の日常的な生活課題を、地域でサポートしようとする意識づくりを進め、地域福祉の推進を図ります。						
		平成29年度 取組内容実績		決算(見込)	平成30年度 取組内容	基準値	
				0	—	—	
					平成30年度 実施予定事業	H29	男女共同参画の視点
					◆引き続き会員の増強を目指し、養成講座の開催とボランティア勉強会を開催し活動の活性化を図る。	H30	H29
						—	B
						目標値(H33)	H30
						—	B

IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	実績	(障がい者) ◆第2次障がい者計画(後期計画)に基づく事業の推進を図るとともに第3次障がい者計画の策定を行った。 ◆福祉ガイドブックを1300部作成し、関係者へ配布した。 ◆事業所一覧を2000部作成し、関係者へ配布した。 ◆相談支援員を市内一般相談支援事業所4法人(5事業所)へ4人、3人、3人、2人の計12人配置した。	0	必要な方に適切な支援を提供する。	年間におけるひと月あたりの平均	長寿・障がい福祉課
	1 安心して生活するための環境づくり						
	③地域における各種生活支援の充実						
	具体的施策 高齢者や障がい者等の日常的な生活課題を、地域でサポートしようとする意識づくりを進め、地域福祉の推進を図ります。						
平成29年度 取組内容実績	相談支援事業所連絡会を5回呼び、相談業務における情報共有及び課題の整理等を行った。そのうち2回は事例検討会とし、相談における質の向上を図った。また、相談業務を委託している事業所による委託相談連絡会を2回開催し、地域課題などについての意見交換を行った。	平成29年度実績評価・30年度の課題等 引き続き相談支援事業所連絡会及び委託相談連絡会により、情報共有や課題に取り組むとともに相談の質の向上に努める。また、委託相談連絡会が相談分野以外の連絡会と連携できるように努める。	0	平成30年度 実施予定事業 引き続き相談支援事業所連絡会及び委託相談連絡会により、情報共有や課題に取り組むとともに相談の質の向上に努める。	基準値(H25) 居宅介護236人、生活介護238人、就労継続支援131人 H29 居宅介護225人、生活介護259人、就労継続支援317人 H30 居宅介護231人、生活介護265人、就労継続支援340人 目標値(H33) 未定	男女共同参画の視点 H29 B・D・F H30 B・D・F	
基本目標	施策の方向	実績	外国人相談員や客課の通訳者に聞き取りを行い、現状の課題を浮き彫りにし、その対策を検討する。	多文化共生推進事業 11,960	多文化共生実現のための課題解決に取り組み、外国人市民の生活における不安を解消するよう働きかける。	—	シティプロモーション課
	1 安心して生活するための環境づくり						
	④外国人女性やその家族が安心して生活できる環境づくり						
	具体的施策 外国人の方は、言葉の違いや文化・価値観の違い、地域における孤立等により、日本人よりも困難な状況に置かれている可能性があります。男女共同参画の観点からも、外国人の方を対象とした支援を進めていきます。						
平成29年度 取組内容実績	庁内や県内市町村、外国人コミュニティとの連携や、生活情報の効果的な発信、外国人の高齢化に伴う新たな課題の発生など、様々な課題が浮き彫りになった。そのため、ホームページの自動翻訳機能を外国語版生活情報誌に掲載するなどの取り組みを行った。	平成29年度実績評価・30年度の課題等 浮き彫りとなった課題の解決に向け、様々な取り組みを実施した。しかし、全ての課題を解決できるまでには至っていない。	11,377	平成30年度 実施予定事業 多文化共生に関するアンケートの集計・分析による、さらなる現状把握。命にかかわる「防災」の分野で、外国人の方を対象とした支援を行うための仕組みの検討。	基準値 — H29 — H30 — 目標値(H33) —	男女共同参画の視点 H29 E H30 B	
基本目標	施策の方向	実績	・中学校での人権教室の実施に向けて、教育委員会、中学校と調整を行う。 ・小学校については、今後内容や実施方法の見直しも検討する。	人権擁護事業: 538	現在小学校2年生を対象に実施している「人権教室」を中学校でも実施する。	人権教室の実施校数	市民安全課
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策						
	①人権教育・啓発の充実						
	具体的施策 女性をはじめ、子ども、高齢者、障がい者、外国人等のさまざまな人権問題への正しい認識を育む啓発を行います。						
平成29年度 取組内容実績	・中学校での人権教室の実施に向けて、教育委員会、中学校と調整を行い中学校1校で人権教室を開催した。 ・小学校については、開催内容及び実施方法の見直しを検討し教材を時代に合う物に変更する事を決定した。	平成29年度実績評価・30年度の課題等 ◆小学校の人権教室が定着したため、平成30年度は内容の見直しを行い、より時代に合う内容で人権教室が実施できるようにする。また、中学校の人権教室を実施した。平成30年度から1校ずつ実施する計画。	370	平成30年度 実施予定事業 ◆小学校2校(小牧原小、本庄小)で人権教室を実施する。 ◆中学校1校(小牧中)で人権教室を実施する。	基準値 2(校) H29 3(校) H30 3(校) 目標値(H33) 3(校)	男女共同参画の視点 H29 F H30 F	

IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課		
基本目標	施策の方向	—	◆人権週間に、全小中学校で一斉に人権に関する授業、集会、講話等を行った。 ・授業(道徳19校、社会14校、国語5校、学級活動13校、総合3校)、講話22校、集会4校、講演会1校	事業費	—	—	学校教育課		
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策			予算(H30)					
	①人権教育・啓発の充実			実績				平成29年度 取組内容実績	0
				具体的施策				—	決算(見込)
IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課		
施策の方向		—	◆男女共同参画講座において、人権や男女共同参画に関する学習する機会を設けた。 ○男女共同参画講座 ・私らしく暮らす(5回 18人受講) ・ドラマ・コミックに見るライフスタイル(6回 22人受講) ◆まなび創造館蔵書のブックリストを作成し、人権や男女共同参画に関する学習する機会を設けた。 ・頑張る女性(あなた)を応援!!働いている女性も、これからの女性も!!(6月作成) ・悩める子育て(8月作成) ・男性に読んで欲しい本。前編(11月作成) ・男性に読んで欲しい本。後編(3月作成)	(千円)	—	—	まなび創造館		
2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策	実績			平成29年度 取組内容実績				男女共同参画講座開催事業: 3,285	
	①人権教育・啓発の充実			—				—	男女共同参画講座開催事業: 2,396
具体的施策									—
IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費	重点目標	数値目標	所管課		
施策の方向		—	◆人権のみならず社会情勢に関する講座を開催し、情報を評価・分析する能力を向上する機会を設けた。 ○男女共同参画講座 ・時事問題を知るための講座①(5回 54人受講) ・時事問題を知るための講座②(5回 46人受講) ・身近な情報の収集と活用～メディアとの付き合い方を考える～(5回 16人受講)	(千円)	—	—	まなび創造館		
2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策	実績			平成29年度 取組内容実績				男女共同参画講座開催事業: 3,285	
	②メディア・リテラシー(メディアの情報を主体的に読み解く力)の向上			—				—	男女共同参画講座開催事業: 2,396
具体的施策									—

IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	実績	◆ 随時福祉総務課窓口にて相談を受け付け、警察署、こども政策課、女性相談所等と連携を取り、必要な保護を実施した。 ・DV対象住宅等借上数 1件	社会福祉総務一般事業:300	DV等の被害者が安定した生活を送れるよう必要な保護を実施する。	—	福祉総務課
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策						
	③男女間における暴力の根絶						
	具体的施策 ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカ行爲等さまざまな人権問題に関する悩み事相談の体制の充実を図ります。男女をとりまくさまざまな悩みごとを救済するため、関係機関によるネットワークを構築します。						
平成29年度 取組内容実績	平成29年度中に悩み事の相談を5件受け付け内1件については生活保護制度にて必要な扶助を実施した。	平成29年度実績評価・30年度の課題等	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	—	男女共同参画の視点	
		◆平成29年度は、保護が必要な方に対し、警察署等と連携を取り、適切な対応ができた。平成30年度も引き続き、保護が必要な方に対し、適切な対応ができるよう関係部署との速やかに連携できる環境づくりに努める。	社会福祉総務一般事業:9	◆引き続き、福祉総務課窓口にて相談を受け付け、関係部署と連携を取り、必要な保護を実施する。	H29	H29	
					—	C	
					目標値(H33)	H30	
					—	C	
IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	実績	◆ 女性のための悩みごと相談窓口において女性相談員を配置し、相談者にとって相談しやすい環境を整えた。 ・まなび女性相談 H29件数:458件(面接92件、電話366件) [内DV相談22件(面接13件、電話9件)] ・女性電話相談 H29件数:422件[内DV専用相談入電62件] ◆ 市内各施設に相談カードの設置を依頼し、周知を図った。 ◆ FBに新着情報として相談日を掲載し、周知を図った。 ◆ DV被害者に直接又は間接に関わる課等と連携を図るため、小牧市DV対策連絡会議を設置し、情報の共有を図った。 ◆ 女性相談の窓口を知っている女性の割合 H27 46.9%、H28 48.4% ◆ 女性相談でDV相談が受けられると知っている女性の割合 H27 70.0% H28 78.6%	男女共同参画推進事業:8,447	—	女性相談を知っている女性の割合	まなび創造館
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策						
	③男女間における暴力の根絶						
	具体的施策 ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカ行爲等さまざまな人権問題に関する悩み事相談の体制の充実を図ります。男女をとりまくさまざまな悩みごとを救済するため、関係機関によるネットワークを構築します。						
平成29年度 取組内容実績	—	平成29年度実績評価・30年度の課題等	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	基準値(H25)	男女共同参画の視点	
		◆ 窓口の周知について、広報への掲載だけでなく、公共施設や大型スーパーの女性トイレにカードを設置した。 ◆ 子育てや人間関係の悩みを打ち明けることのできない女性のために、学校や保育園等とおして相談窓口の案内が女性の手へ渡るよう関係機関との調整を進めたい。	男女共同参画推進事業:7,193	◆引き続き、相談窓口を開設する。 ◆引き続き、相談窓口についての周知を図るため、より多くの市内の施設等に相談窓口の案内を設置してもらうよう働きかける。 ◆引き続き、DV対策連絡会議を開催し、関係各課と情報交換を行うことで、相談者の支援に努める。	H29	H29	
					52.1(%)	E	
					60.0(%)	H30	
					—	E	
					目標値(H33)	H30	
					—	E	
IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	実績	(Diagonal line)	(Diagonal line)	(Diagonal line)	女性相談でDV相談が受けられると知っている女性の割合	まなび創造館
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策						
	③男女間における暴力の根絶						
	具体的施策 ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカ行爲等さまざまな人権問題に関する悩み事相談の体制の充実を図ります。男女をとりまくさまざまな悩みごとを救済するため、関係機関によるネットワークを構築します。						
平成29年度 取組内容実績	—	平成29年度実績評価・30年度の課題等	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	基準値(H25)	男女共同参画の視点	
					69.7(%)	H29	
					—	H30	
					—	H30	
					目標値(H33)	H30	
					77.0(%)	H30	

IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課		
基本目標	施策の方向	—	◆11月19日(日)いきいきこまきの会場で人権擁護委員のブースを設け、人権意識の啓発を図った。 ◆12月の人権週間に合わせて12月4日(月)～11日(月)、まなび創造館で人権啓発パネル展示を行い、広く人権問題の啓発を行った。	事業費	—	—	市民安全課		
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策			予算(H30)					
	④セクシュアル・ハラスメントや性犯罪・ストーカー行為の防止			人権擁護事業: 538					
	具体的施策 セクシュアル・ハラスメント、ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為、児童虐待等、さまざまな人権問題に関する情報提供や関係法令の周知等により、問題の防止に努めます。			平成29年度 取組内容実績				平成30年度 取組内容	基準値
				—				—	H29
			決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	—				
			人権擁護事業: 370	◆いきいきこまきでの啓発活動 ◆人権啓発パネル展示	H30	H29			
					目標値(H33)	H30			
					—	F			
IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課		
基本目標	施策の方向	—	◆随時福祉総務課窓口にて相談を受け付け、警察署、こども政策課、女性相談所等と連携を取り、必要な保護を実施した。 ・DV対象住宅等借上数 1件	事業費	—	—	福祉総務課		
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策			予算(H30)					
	④セクシュアル・ハラスメントや性犯罪・ストーカー行為の防止			0					
	具体的施策 セクシュアル・ハラスメント、ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為、児童虐待等、さまざまな人権問題に関する情報提供や関係法令の周知等により、問題の防止に努めます。			平成29年度 取組内容実績				平成30年度 取組内容	基準値
				—				—	H29
			決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	—				
			0	◆引き続き、福祉総務課窓口にて相談を受け付け、関係部署と連携を取り、必要な保護を実施する。	H30	H29			
					目標値(H33)	H30			
					—	C			
IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課		
基本目標	施策の方向	—	◆児童に関わる機関により構成する要保護児童対策地域協議会を設置しており、年1回の代表者会議、毎月1回の実務者会議を開催し、要保護児童等についての情報共有を図った。	事業費	—	—	こども政策課		
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策			予算(H30)					
	④セクシュアル・ハラスメントや性犯罪・ストーカー行為の防止			家庭児童相談事業 6,602					
	具体的施策 セクシュアル・ハラスメント、ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為、児童虐待等、さまざまな人権問題に関する情報提供や関係法令の周知等により、問題の防止に努めます。			平成29年度 取組内容実績				平成30年度 取組内容	基準値
				—				—	H29
			決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	—				
			家庭児童相談事業 3,256	◆代表者会議:7月頃開催予定。 ◆実務者会議:毎月最終週の木曜日に開催予定。	H30	H29			
					目標値(H33)	H30			
					—	F			

IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課	
基本目標	施策の方向	—	◆「女性に対する暴力をなくす運動」期間にちなみ、パネル展を開催することで、DVに関する知識を深めるとともに、周知活動及び情報提供を行った。(11月) ◆「女性に対する暴力をなくす運動」キャラクターのパープルリボン着用の取組に参加し、ワイフイットまつりにおいて市マスコットキャラクターこまき山によるPR及びセンターモール設置の小牧山パネルにおいてパープルリボンの周知を行った。 ◆デートDV手帳(A4折りたたみ)を作成し、施設で配布した。	—	平成30年度 取組内容	—	まなび創造館	
	2 人権についての正しい認識と人権侵害への予防・対策			0		基準値		
	④セクシュアル・ハラスメントや性犯罪・ストーカー行為の防止			0		H29		男女共同参画の視点
	具体的施策 セクシュアル・ハラスメント、ドメスティック・バイオレンス(DV)、ストーカー行為、児童虐待等、さまざまな人権問題に関する情報提供や関係法令の周知等により、問題の防止に努めます。			0		H30		H29
		平成29年度 取組内容実績		決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	—		
					◆引き続き、パネル展等を開催し、DVに対する理解を深める。	—	A	
						目標値(H33)	H30	
						—	A	
IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課	
基本目標	施策の方向	子宮がん検診(集団・個別) ①頸部もしくは頸部・体部(一定の条件に該当し、医師が必要と認めた場合に限る)対象者へ無料クーポン配布・コールリコール事業(無料クーポン未受診者対象)精密検査未受診者への受診勧奨	◆子宮がん検診 対象者 61,216人(平成29年4月1日時点の人口)(厚生労働省の指示により、平成28年度分から20歳以上の女性の人口が分母に変更となりました。) ※平成27年度実績分までの対象者数 30,300人	—	平成30年度 取組内容	子宮がん検診(集団・個別)受診率	保健センター	
	3 生涯を通じた健康づくりのための支援			成人保健健康診査事業: 268,261		基準値(H25)		
	①年齢に伴い変化する生活環境・身体状況に応じた健康づくりのための支援			受診者 集団 311人 個別 1,808人 合計2,119人		H29		男女共同参画の視点
	具体的施策 健康相談・健康教育等を行うことで、市民の主体的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸を図ります。 生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会の拡充に努めます。			実施期間 個別検診:6月1日～平成30年3月31日 実施回数 集団検診:4回/年(うち、休日実施2回)		決算(見込)		平成30年度 実施予定事業
		平成29年度 取組内容実績		成人保健健康診査事業:266,070	実施期間 個別検診:平成30年6月1日～平成31年3月31日 実施回数 集団検診:3回/年(うち、休日実施2回)	H30	H29	
						3.8(%)	C	
						目標値(H33)	H30	
						13.0(%)	C	
IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課	
基本目標	施策の方向	乳がん検診 ①マンモグラフィ検査(集団・個別)市内に住居登録のある40歳以上の方対象 ②超音波検査(集団)市内に住居登録のある30歳以上40歳未満の方対象 対象者へ無料クーポン配布・コールリコール事業(無料クーポン未受診者対象)精密検査未受診者への受診勧奨	◆乳がん検診(マンモグラフィ) 対象者 44,061人(平成29年4月1日時点の人口)(厚生労働省の指示により、平成28年度分から40歳以上の女性の人口が分母に変更となりました。) ※平成27年度実績分までの対象者数 22,625人	—	平成30年度 取組内容	乳がん検診(集団)受診率	保健センター	
	3 生涯を通じた健康づくりのための支援			成人保健健康診査事業: 268,261		基準値(H25)		
	①年齢に伴い変化する生活環境・身体状況に応じた健康づくりのための支援			受診者 集団 1,186人 個別 923人 合計2,109人		H29		男女共同参画の視点
	具体的施策 健康相談・健康教育等を行うことで、市民の主体的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸を図ります。 生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会の拡充に努めます。			実施期間 個別検診:6月1日～平成30年3月31日 実施回数 集団検診:12回/年(うち、休日実施2回)		決算(見込)		平成30年度 実施予定事業
		平成29年度 取組内容実績		成人保健健康診査事業:266,070	実施期間 個別検診:平成30年6月1日～平成31年3月31日 実施回数 集団検診:12回/年(うち、休日実施2回)	H30	H29	
						5.2(%)	C	
						目標値(H33)	H30	
						15.0(%)	C	

基本目標		IV安心して暮らせる環境づくり	実績	平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
基本目標	施策の方向	IV安心して暮らせる環境づくり	実績	平成29年度 取組内容	◆市民が運動を始めるきっかけ作りとして、スポーツ教室や健康セミナー等を実施した。 ・デーテニス(延べ772回 延べ7,413人受講) ・親子対象(66回 179組受講) ・子連れ対象(18回 30人受講) ・こども対象(36回 93人受講) ・一般対象(41回 251人受講)	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
		3 生涯を通じた健康づくりのための支援		—		予算(H30)			
	具体的施策	①年齢に伴い変化する生活環境・身体状況に応じた健康づくりのための支援		平成29年度 取組内容実績	◆引き続き、ニーズに合わせたスポーツ教室等を実施し、運動する機会の充実を目指す。 ◆親子対象としながら、平日開催の場合、母親の参加となる。父親の参加を見込むため、土日開催を検討する。 ◆受講者等に男女共同参画講座等のチラシを配布し周知を図る。	スポーツセンター運営事業: 63,416	平成30年度 取組内容	基準値	男女共同参画の視点
		健康相談・健康教育等を行うことで、市民の主体的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸を図ります。 生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会の拡充に努めます。		—		—	平成30年度 実施予定事業	H29	
目標値(H33)	—	H30	B	目標値(H33)	H30	B			
基本目標	施策の方向	IV安心して暮らせる環境づくり	実績	平成29年度 取組内容	◆各種スポーツ振興事業及びスポーツ教室等の実施 ・親子ふれあい体操教室 (Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期 各10回 118組受講) ・小牧市シルバースポーツ大学 (19回 40名受講) ・小牧市公認スポーツ指導員養成講座 (8講座 40名受講) ・アクアピクスを含む水泳教室 (Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ期 計960回 2,362名受講)	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
		3 生涯を通じた健康づくりのための支援		各種スポーツ教室を開催します。		◆各種スポーツ教室を実施した。			
	具体的施策	①年齢に伴い変化する生活環境・身体状況に応じた健康づくりのための支援		平成29年度 取組内容実績	◆男女がともに参加できるスポーツ教室実施のために、各種スポーツ教室における男女の参加人数の把握に努め、参加する性別に偏りが見られる。 ◆参加人数男女内訳 ・親子ふれあい体操教室(保護者の人数) 男性:0名 女性:118名 ・小牧市シルバースポーツ大学 男性:16名 女性:24名 ・小牧市公認スポーツ指導員養成講座 男性:21名 女性:19名 ・アクアピクスを含む水泳教室 男性:729名 女性:1,633名	生涯スポーツ推進事業:340 スポーツ教室開催事業:1,546 体育施設管理委託事業:11,010	平成30年度 取組内容	基準値	男女共同参画の視点
		健康相談・健康教育等を行うことで、市民の主体的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸を図ります。 生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習や活動の機会の拡充に努めます。		—		—	各種スポーツ教室を開催します。	H29	
目標値(H33)	—	H30	B・F	目標値(H33)	H30	B・F			
基本目標	施策の方向	IV安心して暮らせる環境づくり	実績	平成29年度 取組内容	◆母子保健推進協議会4回 ◆自己肯定感獲得DVDを市ホームページ上で動画配信 ◆自己肯定感を獲得するための出前講座:2回 ◆小牧市内の中学1年生と高校1年生に「安心相談カード」配布 ◆生と性に関するカリキュラムを実施(再掲)	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課
		3 生涯を通じた健康づくりのための支援		—		母子保健指導事業:154 性と性育み推進事業:479(内389再掲)			
	具体的施策	②女性の身体への自己決定権の尊重		平成29年度 取組内容実績	◆母子保健推進協議会を年4回実施 ◆自己肯定感獲得DVDの動画配信を乳幼児健診にて周知。 ◆小牧市内の中学1年生と高校1年生に「安心相談カード」配布 ◆生と性に関するカリキュラムの推進	母子保健指導事業138 性と性育み推進事業354(内309再掲)	平成30年度 実施予定事業	基準値(H25)	男女共同参画の視点
		リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康/権利)の理念について啓発し、周知を進めることで、妊娠/出産等に関する女性の自己決定権を尊重する意識の浸透を図ります。		—		—	—	H29	
目標値(H33)	—	H30	A	目標値(H33)	H30	A			

IV安心して暮らせる環境づくり		平成29年度 取組内容	その他平成29年度事業の実績	事業費 (千円)	重点目標	数値目標	所管課	
基本目標	施策の方向	一人30分という制約はあるが、女性の専門職が傾聴し、適切な判断、アドバイスを行う。	年間相談件数(来室者):7件 電話相談:12件	予算(H30)	女性専用相談室を設置し、「女性特有の病気について男性医師には話しにくい」「どの科に受診すべきかわからない」といった女性からの相談に医師や各専門職の女性に対応できる状態を継続する。	—	市民病院	
	3 生涯を通じた健康づくりのための支援			平成30年度 取組内容				—
	③性差医療(男女の性差を考慮した医療)の充実	実績	平成29年度 取組内容実績	—	—	H29	男女共同参画の視点	
	具体的施策	女性専用相談室において女性が相談しやすい環境づくりに努めます。	相談室の機能は維持することができた。 相談実績も昨年とほとんど差がなかった。	平成29年度実績評価・30年度の課題等	決算(見込)	平成30年度 実施予定事業	—	—
				新病院に向けて、相談室の継続方法や運用を検討する必要がある。 相談件数は維持された。	—	相談室の機能を維持しながら、新病院での相談室運用について決定していく。	H30	H29 E
—				—	目標値(H33)	H30 A		